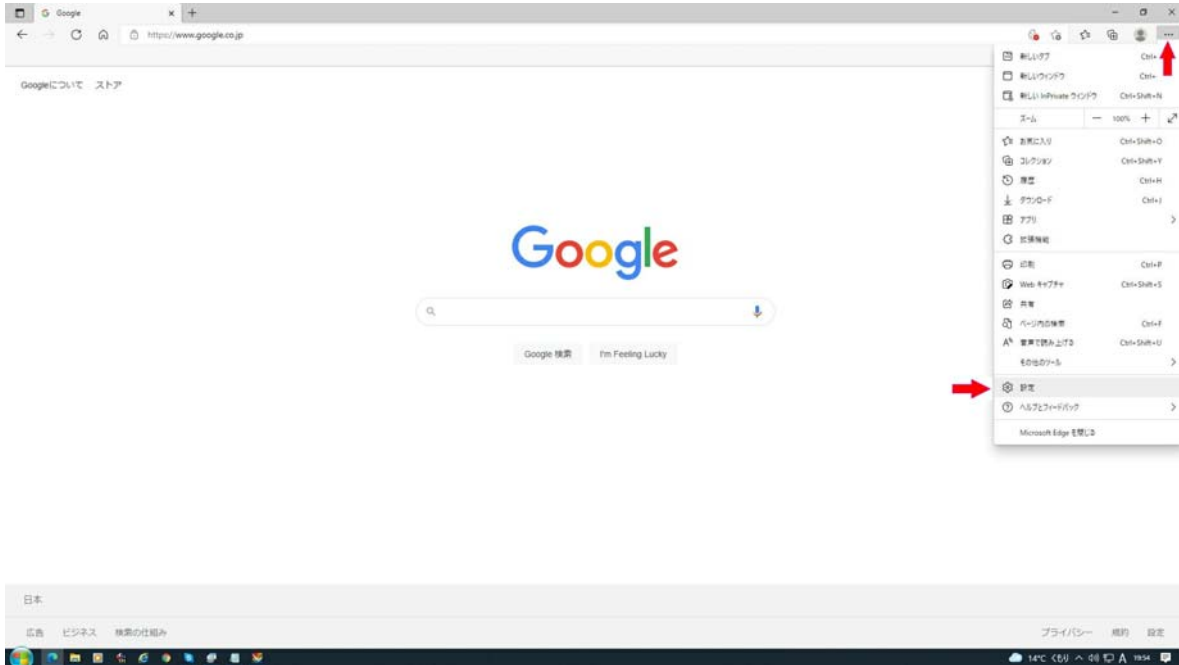


クラウドシステム（エッジ）の初期設定

エッジを使用して印刷する場合は、必ず下記の設定をしてください。

① フォントの設定

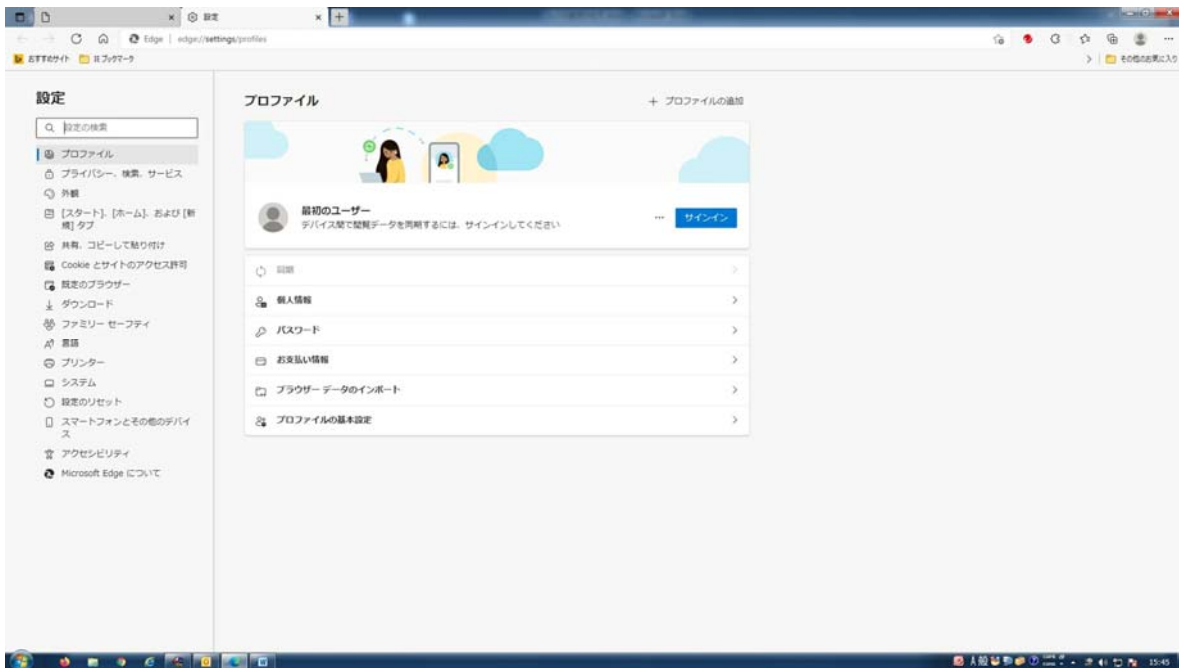
エッジを起動して、



右上の「・・・」をクリックします。

下にメニューが出ますので、「設定」をクリックします。

下記の設定の画面に切り替わります。



ここで、左枠に「フォント」と入力して下さい。



「フォント」と入力すると、上の画面に切り替わります。
下のフォントのカスタマイズの右側の「>」をクリックします。



2 番目の最小フォントサイズの黒丸をクリックして、



黒丸をクリックしたまま、左端までスライドさせてください。
これで完了です。右上の「×」で設定画面を閉じてください。

これは、エッジの起動直後でも、クラウドに中に入っている途中でも変更することが可能です。

※ 一度、設定すれば、次から変える必要はありませんが、Windows のバージョンアップやネットに関連したソフトを入れると、勝手に初期状態に戻る事もあります。その場合は、上記を行ってください。

※確認方法

レセプトデータから各個人のデータへ入り「鍼灸印刷」「マッサージ印刷」を押し、印刷プレビュー画面にしてください。

正確に変更されている場合は、「施術証明欄」の「代理委任の文字」が下記のように表示されます。

施術日 通院の 回数	7月	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
施術証明欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。 令和 3 年 7 月 31 日 登録番号(申し出た施術者登録番号) 12345678-9-0	
申請欄	上記の療養に要した費用に関して、療養給付を申請します。 令和 3 年 7 月 31 日 協会けんぽ大阪支部長 殿	
	保険所登録区分 ① 施術所所在地 ② 出張専門施術者所在地	所在地 名称 施術管理者 氏名 電話 0123-456-798
	申請者 (被保険者) 住所 氏名 電話	

設定が、元に戻ったり、設定されていないと下記のように文字が大きくなり

施術日 は 令和 3年 7月 31日	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
施術証明欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。 令和 3年 7月 31日 療養費の受給を申請する 登録記号番号(申し出た施術者登録番号) 12345678-9-0 下記の代理人に委任します。 所在地 名称 施術管理者 氏名 電話 0123-456-798
申請欄	上記の療養に要した費用に関して、療養費を申請します。 令和 3年 7月 31日 協会けんぽ大阪支部長 殿 (申請者) 住所 氏名 電話

(申し出た施術者登録番号) の後ろに重なった状態に見えます。
 このまま印刷すると各所で文字ズレが起こりますので、上記の様に見えた場合は、最初の手順で設定を変更して下さい。

※今回の設定変更の理由ー

設定画面に書かれていますが、フォントサイズ 10P が標準ですが、実際にレセプト印刷には、7P・8P・9P の文字が使われており、標準のままにすると 7P・8P・9P の文字を自動で 10P に切り替えてしまい、文字ズレの原因になってしまいます。
 そこで、設定で最小にすると、7P・8P・9P の文字が正確に表示され、文字がズレることなく印刷されるようになりますのです。ご理解のほどよろしくお願いします。

② 余白の設定

印刷ボタンを押し、印刷プレビュー画面で、最初には、余白が多くなっています。

印刷
合計: 1 枚の用紙

カラー
カラー

両面印刷
片面印刷

設定を減らす ^

用紙サイズ
A4 210 x 297 mm

拡大/縮小 (%)
 印刷可能領域に合わせる
 実際のサイズ
 100

シートごとのページ数
1

余白
既定値

オプション
 ヘッダーとフッター
 背景のグラフィックス

療養費支給申請書

公費負担者番号	
公費受給者番号	
区市町村番号	
受給者番号	
○被保険者証等の記号番	
被保険者欄	abcdefgh (フリガナ)
療養を受けた者の氏名	愛子 明子
初療年月日	平成 30年 12月
傷病名	
初療料 Qはり 2.き	
施術内容	はり きゅう はり・きゅう併用 電療料 ①電氣
往療料	
往療料	
施術報告交付料 (前)	
合	
一部負担金 (1割)	
請求	
施術日	7月 02
施術証明欄	上記のとおり施術を行い、令和 3年 7月 31日 登録記号番号(申し出た施術者) 12345678-9-0
申請欄	上記の療養に要した費用を令和 3年 7月 31日 協会けんぽ大阪支
支払機関	支払区分 ①.振込 2.郵便局送金 4.口座振込

その場合は、

印刷
合計: 1 枚の用紙

プリンター
EPSON EW-M770T Series

部数
1

レイアウト
 縦
 横

ページ
 すべて
 例: 1-5、8、11-13

カラー
カラー

両面印刷
片面印刷

その他の設定

[システム ダイアログを使用して印刷 \(Ctrl+Shift+F\)](#)

[プリンターの問題のトラブルシューティング](#)

左の印刷メニューの下方にある「その他の設定」の
下向きのボタンを押します。

その後、その他の設定が隠れてしまいますので
右のバーをクリックしながら下げると、余白の項目
がみえます。

用紙サイズ
A4 210 x 297 mm

拡大/縮小 (%)
 印刷可能領域に合わせる
 実際のサイズ
100

シートごとのページ数
1

余白
既定値

オプション
 ヘッダーとフッター
 背景のグラフィックス

[システム ダイアログを使用して印刷 \(Ctrl+Shif](#)

[プリンターの問題のトラブルシューティング](#)

印刷 キャンセル



余白の「既定値」の左側の下向きのボタンを押すと、上記の様に項目が出てきます。「なし」を選択クリックします。すると右側の様に印刷プレビューで、余白が狭くなります。これでOKになりました。「印刷」をクリックして下さい。

上図の **拡大/縮小(%)** は、必ず「**◎ 実際のサイズ**」にチェックを入れてください。

※この印刷の設定も、一度行くと、次回からは変更の必要はありません。但し、フォントと同じで自動で変わる事もありますので、印刷時には、「施術者証明欄」とこの余白を常に確認をして、余白が大きい場合は、上記設定で「余白」を「なし」にしてください。(但し、最初の1枚目の印刷時に確認し、修正すれば、それ以降は確認の必要はありません。)

以上